






様式3

地域の良好な景観資源 リスト		8	上川総合振興局
		3	名寄市
No.	名称	写真	説明
1	名寄盆地	写真なし	道道688号名寄遠別線(名寄市と幌加内町の町境に位置する)。道路沿いの木々の間から名寄市街を一望できる。
2	ピヤシリ山		樹木に付いた樹氷に降雪がつき、樹氷や着氷を繰り返して雪だるまのような自然の造形をモンスターと呼ぶ。名寄ではピヤシリ山頂付近のダケカンバに多くみられる。
3	九度山	 	水蒸気を含んだ空気が山の斜面を上昇することにより冷やされ、樹木にぶつかり凍る現象で、-5℃以下でできることが多い。  冬の細氷現象(サンピラー)。氷点下20℃前後の朝、ピヤシリスキー場には大きな光柱が立ち上ります。 太陽と見る人との間にある結晶が光り輝き「太陽柱」という現象となって目の前に現れるのです。 ピヤシリスキー場内で早朝、稀にみることができます。
4	弥生公園		春は桜の名所となる。

様式3

地域の良好な景観資源 リスト		8	
		上川総合振興局	
		3	
		名寄市	
No.	名称	写真	説明
5	望湖台自然公園	 	<p>農業用ダムである忠烈布湖を中心とした広さ130haの自然公園。四季折々花々が咲き誇っているほか、遊歩道、オートキャンプ場やバンガローなどの施設があり、自然を満喫できる癒しのスポット。</p> <p>写真はシベリアアヤメ。</p> <p>ふうれん望湖台自然公園湖のほとりにある遊歩道。</p>
6	智恵文沼	 	<p>三日月湖でひぶなの生息する沼として有名で釣り客にも人気。</p>

様式4

主要な展望地 リスト		8	上川総合振興局
		3	名寄市
No.	名称	写真	説明
1	名母トンネル		雲海は風のない朝などに放射冷却によって霧が発生する現象。名寄は盆地のため雲海が起こりやすい。秋に名母トンネル付近から名寄市街地を見降ろす場所が雲海の絶好のポイント。
2	ピヤシリスキー場		雪質日本一を誇るシルキーゲレンデ。白樺をぬって滑る林間コースや、最大斜度35度のエキスパートコースなど、どなたでも満喫できる9コース、またスノーボードの滑走も可能で、ハーフパイプも常設されています。
3	九度山と麓		九度山は名寄市内から望める673.6mの山で、名称はアイヌ語の「クトウンプリ」（岩崖がある山）に由来する。別名「チノミシリ」（我々が祀る山）とも呼ばれ、非対称の山稜と山頂に岩稜のある山容は、先住のアイヌの人たちにとって日々の祈りの対象であり、狩猟の目印の山として大切な存在であった。現在はピヤシリスキー場がある山として、ウィンタースポーツや登山道を利用した自然探訪に四季を通じて多くの市民に活用されている。平成21年には山頂部がアイヌの優秀な景勝地群「ピリカノカ(美しい形)」として国の名勝に指定された。